

## 第5回 深川市複合施設整備検討委員会 会議録

- ◎日時 令和5年10月19日(木) 18:00~19:10  
◎場所 市役所 大会議室  
◎出席者 委員12名、オブザーバー1社、設計業者3名、深川市(事務局)11名、傍聴0名、報道機関2社

### ◎会議内容

1. 開会 司会：複合施設整備推進室長
2. 委嘱状交付 副市長より大西委員に手交（永倉委員欠席のため後日交付）
3. あいさつ

【副市長】 皆様にはご多用の中、本検討委員会に出席いただいたことに感謝とお礼を申し上げます。また、本日はオブザーバーとして、空知中央バス深川営業所からも出席をいただきお礼申し上げます。さらには複合施設の設計事業者となっていたいただいた、株式会社アトリエブंक様からも、3名の皆様に出席をいただいている。よろしくお礼申し上げます。今ほど委員の交代ということで、委嘱状を交付させていただいたが、大西委員、深川青年会議所理事長という立場での選任させていただいた。そして今日は欠席となっているが、深川商工会議所から、永倉副会長にもお願いすることになっており、お2人についてはいろいろお世話になるが、よろしくお礼申し上げます。

さて本日の委員会は、新庁舎で初めて開催となるもので、既に新庁舎の中を御覧いただいている委員もいるかと思うが、最近多くの市民の皆様が来庁し、この施設を見ていただいている。この新庁舎について少しだけ触れさせていただくが、市民の皆様に関係する特徴的な部分としては、1階のフロアに市民の皆様がよく利用する窓口を集約している点にある。例えば住民票の発行や税金、子育て、介護福祉、環境衛生といったものを1階に集約しており、フロアを跨がずそこで完結できるように配慮をさせていただいている。そして市民課の部門においては、今回おくやみ窓口というものを新たに設置した。おくやみ窓口では、事前の予約制になるが、予約の上で来庁いただいた場合、1ヶ所の窓口で担当する職員が入れかわり対応するもので、来庁者が動かず手続きができるといった仕組みとしている。こうした新たな取組を通じて、市民サービスの向上にさらに努めていきたいと考えている。

そしてこの新庁舎に続くビッグプロジェクトとなるのが複合施設となる。委員の皆様においては、昨年11月に協力をいただき基本計画を策定した。その計画に沿って現在、基本設計を進めており、本日はこれまで検討してきた内容について説明を申し上げ、協議いただきたいと考えている。複合施設は御案内のとおり、生涯学習機能、交流機能、そして交通機能を併せ持つもので、この施設を通じ、市民の利便性が向上し、そしてまち中のにぎわいにも寄与できるものと考えている。よりよい施設とする上で、委員の皆様からの意見や提言などはとても重要となることから、協力のほどを切にお願いを申し上げ、開会にあたっての挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

#### 4. 委員長及び副委員長の選任について

【事務局】 廣野委員長が推薦団体の役員改選に伴う委員交代により、設置要綱第5条に「検討委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選によりこれを定める」としてることから、委員長及び副委員長の選任を行う。どのように決めたらよいか。

【委員】 事務局案があればお示し願いたい。

【事務局】 委員長には、深川市町内会連合会連絡協議会の遠藤委員に、副委員長には、拓殖大学北海道短期大学の米野委員に就任いただきたく提案する。

【事務局】 ただ今の提案のように決定して良いか。

～「異議なし」の声の後、委員各位の拍手により承認～

【委員長】 今後ともよろしくお願い申し上げます。委員長としても一言挨拶させていただく。昨年までも建設場所や基本方針などについて検討委員会を行ってきた。そのあと、設計事業者を3社応募いただいた中からアトリエブंकに決めさせていただいた。これからは基本計画を基に、深川のまちづくり、駅前の顔をして一番大切な部分があるかと思う。いろいろな市町村においても駅前はだんだん寂れてきている。大きな都市でもまち全体が駅から遠ざかっている。深川のまちもそのような形になっているが、今回の複合施設、公民館と交通バスの乗り入れ。これとともに深川のまちづくりの一端として、皆さん方の貴重な意見を反映した建物を作っていければと考えている。これからも米野副委員長とともにこの委員会を盛り立て、深川市のためと思っているので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

【副委員長】 複合施設がより良き施設となるよう、委員長を補佐し、委員会としての成果が出せるよう努めていきたい。皆様の協力をよろしく願いたい。

【事務局】 会議ルールに掲載のとおり、会議は「原則公開」とし、ホームページ等で公開する。また、本日の会議には設計事業者の株式会社アトリエブंकも同席させていただいているので紹介する。

【アトリエブंक】 今年7月のプロポーザルで選定していただいた。基本設計が始まっているが、事務局、検討委員会のほか、今後ワークショップなども予定されており、市民の意見を反映できるように頑張っていきたい。今後ともよろしくお願い申し上げます。

#### 5. 報告事項 (議長：委員長)

##### (1) これまでの経過について

【委員長】

- ・ (1) これまでの経過について、事務局から説明願う。

【事務局】

- ・ 1 ページ、資料 1、「これまでの経過」について、主な経過として平成 27 年度に社会教育委員会議へ「中央公民館のこれからの在り方」を諮問し、平成 29 年度に「新しい中央公民館の在り方についての意見書」を提出いただいた。
- ・ 平成 31 年度には「中央公民館利用サークルとの意見交換会」を開催した。
- ・ また、同時期にまちづくりや公共交通等に関する各種アンケート調査を実施し、JR とバスの乗り継ぎの強化や待合所の充実などバスターミナルの整備を望む意見があった。

- ・これらの課題を踏まえ、昨年4月に「深川市複合施設整備検討委員会」を設置し、8月までに4回の委員会を開催し検討いただいた。
- ・その間、学生ワークショップや公民館利用サークルの意見を聴く会、各種アンケート調査等を実施した。
- ・ここまでが昨年携わっていただいた内容になる。
- ・以降、パブリックコメントや市民説明会を実施し、昨年11月29日に深川駅西側に生涯学習機能とバスターミナル機能を中心とした複合施設を建設することなどを盛り込んだ「深川駅周辺複合施設整備基本計画」を策定した。
- ・その後、基本設計及び実施設計の事業者を公募型プロポーザル方式で募集し、6月と7月の審査委員会により札幌市の株式会社アトリエブंकが選定された。
- ・同社と8月1日に契約締結し、現在、複合施設の設計業務を進めている。
- ・この事業者は、市内のネイパル深川のほか、文化・交流施設では夕張市、鷹栖町、東川町などの施設を設計している。
- ・委託期間は令和6年11月29日までとなり、本日はこれまで検討した内容について協議いただきたい。

【委員長】

- ・本件について、質問等があれば伺う。  
～「なし」の声あり～

## 6. 議事

### (1) スケジュールについて

【委員長】

- ・(1)スケジュールについて、事務局から説明願う。

【事務局】

- ・2ページ、資料2、表上段のNo.1・No.2の「設計」については、現在、基本設計を進めているが、来年2月に「概要案」を作成し、3月末の完成を目指し進めている。その後、実施設計を来年11月までに策定する予定。
- ・No.3は本検討委員会の予定で、本日と11月中旬～下旬、1下旬～2月上旬」の3回を予定しており、基本設計の内容について検討いただく。
- ・No.5の議会特別委員会については1月下旬～2月上旬と3月下旬に開催を予定している。
- ・No.4は、本委員会の外、市民の方々の意見等を聞いたり、説明する機会として考えている事項を記載している。
- ・11月には「学生」「公民館利用サークル」「子育て世代のお父さん、お母さん」を対象に、施設の魅力アップワークショップの開催を予定している。
- ・これについては、資料に開催要領（案）を参考として添付しているので、後ほど確認願う。
- ・そのほか、来年2月には市民説明会とパブリックコメントを予定している。
- ・本年度はこういったスケジュールで検討いただき、来年の3月末の庁議をもって基本設計を完成させることで考えている。
- ・なお、当検討委員会については基本設計の策定をもって一区切りにしたいと、現時点では考えているが、このことについては次回の会議で改めて協議いただきたい。

- ・最後に、全体のスケジュールの予定は一番下の表に記載のとおりで、設計終了後、令和7年度から令和8年度に複合施設を建設し、その後、現中央公民館の解体を行う予定だが、詳細は設計の中で詰めていきたい。

【委員長】

- ・説明があった内容について、質問や意見を受けたい。  
～「なし」の声あり～

(2) ゾーニングプラン等について

【委員長】

- ・(2) ゾーニングプラン等について、事務局から説明願う。

【事務局】

- ・まず、ゾーニングとは空間を用途別に分けて配置することで、
- ・今回、敷地全体のゾーニングおよび動線計画と施設内のゾーニングプランを作成したので、確認・検討いただきたい。
- ・3ページ、資料3をご覧ください。
- ・配置計画(案)で、使用する敷地面積については、公共交通ロータリー、施設、駐車場に必要と考える面積を検討した結果、配置図の緑の2点鎖線で囲われた区域で約6,000㎡となり、これは基本計画で示した内容と同様の面積になる。
- ・複合施設については、深川駅との良好なアクセスを考慮し、北東側に配置する。
- ・公共交通レーンについては、西側に配置しているが、これは出入口が現在、信号交差点であり、またバスの出入りに支障のない広い道路幅が確保されている事を考慮したもの。
- ・バス乗降場については、複合施設のバス待合スペースに近接した位置に配置し、また施設から雨や雪の影響を受けずに乗降場まで移動できるよう庇(ひさし)や屋根付きの通路を整備する。
- ・駐車場については、南側に配置しており、基本計画時に施設南側に多目的広場を設ける構想があったが、駐車場台数の一定程度の確保と後ほど説明するキッズパークの設置を検討していることから、南側全体を駐車場として使用する計画とした。
- ・ただし、道路側からにぎわいが感じられる小規模なイベントなどで活用できる整備方法について今後設計の中で検討していきたいと考えている。
- ・複合施設東側と駅前広場敷地間に屋外キッズパークを計画する。これは施設内に設置予定のキッズルームと連携し子供達が開放的に遊べるスペースとして考えている。
- ・続いて動線計画について説明させていただく。
- ・歩行者、車両の動線については交錯をできるだけ少なくし、安全性を重視したものとしている。
- ・複合施設の出入口については、施設の利用形態を考え、スムーズなアクセスが可能となるよう、バス待合所に近い西側に1箇所、駅からのアクセスを考慮した東側に1箇所、駐車場からの出入りを考慮した南側に1箇所の計3箇所を現在考えている。
- ・なお、歩行者の動線については赤点線で表記している。
- ・公共交通レーンについては、基本的にバス通行と考えており、安全性や利便性を考慮し一方通行のロータリー形式で考えている。
- ・バスの動線はグレーの矢印で表記している。

- ・バス乗降所に面する通路はバス待ちの滞留スペースや歩行スペースを考慮し、安全で快適に歩ける通路幅を計画する。
- ・乗降場に面した通路の黒点線が庇（ひさし）、バスシェルターを表している。
- ・施設に近接した駐車スペースは幅の広い思いやり駐車場を配置し、高齢者や障がい者の方がアクセスしやすいようにする。
- ・以上が動線計画となる。
- ・次に施設内の平面ゾーニングプランについて説明させていただく。4ページをご覧ください。
- ・複合施設は基本計画でも記載したが、基本機能として生涯学習機能、交流機能、交通機能の3つの機能を有する建物としている。
- ・右側に各階で空間ごとに色分けした図面を記載しているが、凡例のとおり、緑色が生涯学習機能、黄色が交流機能、青色が交通機能を有する空間となり、グレーが廊下などの共用部となる。
- ・それでは各階ごとに説明させていただく。
- ・1階は主に交流機能及び交通機能を有する空間を配置している。
- ・北側に部屋として区切られ落ち着いた空間で集中して学習ができるスタディールームを配置する。
- ・公共交通ロータリーに面しており、バス乗降所が容易に確認できる西側にはバス待合スペースを配置する。
- ・東側には屋外キッズパークと連携して開放的に遊べるキッズルームを配置する。
- ・南側にはサークル活動や各種会議など多用途に使用できる多目的ルームを配置し、ガラス面を広くとることで駐車場側からにぎわいを感じられる空間となるよう計画している。
- ・1階中央には訪れた方々が気軽に休憩や待合せなどの交流ができるほか、展示やイベントなどの催しができる多目的スペースを配置する。
- ・その他、多目的スペースと一体となり気軽に飲食が楽しめるカフェの配置などを計画している。
- ・なお、1階については壁を極力少なくしたり、ガラス面を多くするなど工夫することで、全体が開放的な空間となるよう計画している。
- ・2階および3階については生涯学習機能を有する空間を配置している。
- ・まず、2階については、中央から北側にかけて多目的ホールを配置する。ホールの天井を吹き抜けとすることで、開放的な空間となるほか、ホールにはステージの設置を計画している。
- ・南側は研修室を挟んで調理室、和室を配置しているが、これらは災害時に多目的ホールと連携し、炊出しや休憩場所としての活用が期待できる。
- ・多目的ホール東側に配置する視聴覚室は楽器演奏等ができるほか、多目的ホールのイベント時にリハーサル室としての活用が可能と考えている。
- ・その他、ダンスや舞踊、体操など様々な用途での使用が可能な研修室や、ホワイエの一部は天井が吹き抜けた開放的な空間で、友人と談笑しながら学習できるスタディコーナーの設置を計画している。
- ・続いて、3階については比較的大人数の会議や各種サークル活動にも対応できる中会議室のほか、工作室、研修室を配置する。
- ・また、深川の夕景や行き交う電車を展望できるテラスを配置する。
- ・その他、浸水などの影響を受けないよう機械室を配置する。
- ・以上が現段階で計画している平面ゾーニングプランとなるが、今後、変更の可能性があることについて了承を願う。

**【委員長】**

- ・説明があった内容について、質問や意見を受けたい。

**【委員】**

- ・この図面を見て多目的ホールはどれくらいの広さなのか。この大会議室の大きさと比べて、どれくらいの大きさなのかなと考えていた。
- ・吹き抜けにするということで、広ければ吹き抜けの効果は大きいと思うが、あまり広くないところを吹き抜けにするので、ホールとして効果がどれくらいあるのか。
- ・もしかしたら3階も床をつくって、別なことに使ったほうが有効に使えるのであれば、その辺も考えたほうがいいのではと思い、まず広さをお聞きしたい。

**【事務局】**

- ・ホールの大きさについては、まだ検討段階だが基本計画で記載のとおり施設全体の規模や事業費等を踏まえて、今後設計の中で煮詰めていきたいと考えている。
- ・現在の中央公民館、もしくは経済センター、類似施設の面積を考えたところ、そこまで大きなホールにはならないと考えているが、200㎡程度は考えており、この大会議室より若干広いぐらいとなる。
- ・吹き抜けにすることによりある程度、現公民館の講堂ほどは大きくないが、開放感は生まれるものと考えている。
- ・また、3階の床面積を使う場合は、事業費等も踏まえて検討が必要と考えている。
- ・先ほどの200㎡に関しては、ステージは別になるので、ここより少し広いぐらいに更にステージがある。
- ・常設のステージを考えていることから、ある程度天井を高くとる必要があると考えている。

**【委員】**

- ・了解した。
- ・1階のスタディールームは、子供たちが活用できる場面、場所がたくさん設けられているのですばらしいなと感じた。

**【委員】**

- ・防災の備蓄する部屋というのは設けられるのか。

**【事務局】**

- ・現在のところ施設自体は避難所として指定する予定で進めているが、専用の備蓄倉庫についてはいまのところ考えてはいない
- ・倉庫等を利用して備蓄品等の保管が可能であれば、防災関係所管と協議しながら活用していきたいと考えている。

**【委員】**

- ・1階の多目的スペースに壁があるのか、それとも待合室から繋がっている感じなのか。
- ・キッズルームがこの図面では広がっているが、中に遊具などの設置を想定しているのか。

**【事務局】**

- ・多目的スペースについて、1階はできるだけ開放的な形にしたいと考えており、今のところ壁等をなるべく排除し、スペースも開かれた形にしたい。
- ・バス待合についても、基本的には開かれた形で使える空間となるよう進めている。

- ・キッズルームの遊具は、まだ検討の段階ではあるが、大きな遊具を置くほどのスペースはないので、今後様々な意見を聞きながら、検討していきたいと考えている。

**【委員】**

- ・開放的というのはアバウトなので、要するに壁があるのかないのか。部分的に壁を開くことにするのか。構造的な問題もあると思うが。

**【事務局】**

- ・バス待合と多目的スペースについては、壁を無くして広く使える、広く見えるような形。
- ・例えばスタディールームについては、静かな空間にしたいことから、壁を作り部屋としたい。
- ・多目的ルームについても、ある程度サークル活動等での利用の可能性もあるので、部屋として区切ることで今のところ考えている。

**【委員】**

- ・この新庁舎はユニバーサルデザインのとてもいい事例になると考えている。
- ・基本計画の中でもいろいろ検討していたが、ぜひ複合施設でもユニバーサルデザインをしっかりと考えていただきたい。
- ・特に重要なのは、北海道の福祉のまちづくり条例で、私が委員長で平成9年に策定しているので、それを是非アトリエブंकさんには100%を期待している。
- ・というのは、昨年、福祉のまちづくり賞をブंकさんが取られている。
- ・その際総評をさせていただいたが、ブंकさんは本当にレベルの高い作品を造られているので、ぜひその辺りはしっかりと100%ということで頑張っていたいただきたいと思う。
- ・また、こういった大規模な施設は多分深川ではもう何件も出来ないと思うので、ぜひ高校生とか大学生が積極的に参加できるような仕組みを。
- ・今回もワークショップ等が検討されているが、小学生・中学生も参加できて、いい思い出になり、そして将来深川に戻ってきてくれるような企画をしていただきたいをお願いしたい。

**【事務局】**

- ・貴重な意見として承る。ユニバーサルデザインについても十分踏まえながら、設計会社と検討を進めてまいりたい。

**【委員】**

- ・今回初めて図面等確認させていただき、1階はガラス面を多くすると書いてあるが、これは沼田小学校みたいなイメージでよいのか。確かアトリエブंकさんは沼田小学校の設計を行っていたような。

**【事務局】**

- ・沼田小学校と同一というわけではないが、イメージとしてはやはり広く感じるような空間で考えている。

**【委員】**

- ・了解した。もう1点、災害時に2階避難等、炊き出しを行うと書いてあるが、ブラックアウトなどがあつた際に、独立した電気設備とかを設ける予定はあるのか伺う。

**【事務局】**

- ・災害時の設備については、設計の段階で検討することとなるので、まだお答えできる段階ではないが、意見を踏まえて検討していきたい。

**【委員】**

- ・あまりこういうものに詳しいわけではないが、耐震とか騒音、地震の問題を踏まえて設計していただいていると思うが、いろいろなそういう形のもの、現実的にうまくいっていただければありがたいと願っている。

**【委員】**

- ・3階の中会議室と研修室、基本計画では仕切りをできる形で使用することも検討するとある。
- ・例えば中会議室を半分にできるのか。あるいは研修室と合わせて大きく使える部屋にできるのか。検討していると思うがどういう考えか。
- ・大きく一つにもできれば、3つの部屋にも可能といえば可能かと思う。

**【事務局】**

- ・基本計画でも記載しているとおり部屋をなるべく効率的に使えるよう、例えば中会議室については、一部可動式の壁を付けて、小さくも大きくも使えるという形で、できるだけ効率よく部屋を使えるように考えている。
- ・まだはっきりとは言えないが、そういった形で考えている部屋はあり、中会議室は特にそういったことでできるかなと考えている。

**【委員】**

- ・さっき言った、二つないしは三つに使えたらいいのかなと。
- ・実際に稼働したらそういう使われ方になるかは分からないが、調理室で調理して、それをみんなで食べる場として隣の研修室で食事会をするという場とか、更には和室とつながることによって、多様な使い方もできるのではとイメージはできる。
- ・そこら辺は壁の在り方だと思う。実際そうやって工夫して使うグループや団体がどこを使うかは分からないが、そういう使用があったらいいかなと思う。

**【事務局】**

- ・意見を参考にし、できるだけ連携して使えるような工夫等を考えていきたい。

**【委員】**

- ・私は中央シルバークラブの会長もしており、今、使っているところが築50何年の建物、4丁目の最初の消防署であり、あまり遠い時間でなく老朽化の状況が来るのかなと感じている。
- ・その時は建て替えとかにはならず、この複合施設を使えるようになることも考えられる。
- ・それからフロアカーリングもやっており、前に提案したように床はフローリングを使っていたかと多目的に活用できると思うので、その辺も配慮いただけるかお聞きしたい。

**【事務局】**

- ・現在はまだ多目的ホールも含めた床材等の仕上げ材や設備などについて、具体については検討段階である。
- ・今の段階では貴重な意見として伺うが、他の施設とのかかわりも含めてどういった使い方ができるのか、材料の選定などについて検討していきたいと考える。

**【委員】**

- ・深川駅周辺総合施設設備の基本計画、2022年11月策定されたものを今読み返しているが、これを振り返りながら今後進めていただければと思う。

**【委員】**

- ・面でみれば本当に美しく設計されているが、一昨日ファイターズの球場に行ってきた。

- ・やはり車椅子とかカートとかを何人もの人で押してあげているなど、どこにでもいろいろな欠陥があるという印象であった。
- ・こういう施設の場合、エレベーターはあるが、段差的なもの、高さはどうなっているのか。

【事務局】

- ・現在の中央公民館がエレベーターがなかったり、階段が狭かったり暗かったりなど、バリアフリーについては未整備の状態にあるので、今回の複合施設の整備に関してはバリアフリーの基準に基づいた段差が生じないような設計に配慮しながら進めていきたいと考えている。

【委員】

- ・バスレーンということで、交通の関係と公民館との出入りはどうなるのか。

【事務局】

- ・公民館からバスの乗降場までの歩道は、勾配についても、水勾配程度は必要だが、できるだけ平らな形で通行できるような通路、外構も考えていきたいと思う。

【委員】

- ・太陽光発電のパネルも含めてになるが、避難所の考え方はどうなるのか。

【事務局】

- ・この施設は、今関係所管と話しているが将来的には指定避難所ということで、指定したいと考えている。
- ・近隣では経済センターも指定避難所になっており、新たに建てた高等看護学院も指定避難所になっているが、こちらも新たな施設ということで、耐震性も踏まえて指定避難所に設定して運用していきたいと考えている。

【委員】

- ・先ほど言ったとおり、ユニバーサルデザイン、福祉のまちづくりで100%完璧なものの期待している。
- ・もう一つ、ブंकの特徴でいうと、私は令和元年に表彰したが、環境に優しいいろいろな工夫をしている。
- ・旭川の総合研究所と連携しながら、いろいろな工夫をされていることから、今回はこの駅前の複合施設も、より環境に優しいテーマをしっかりと上げて、子供たちの勉強の場になるよう工夫をぜひしていただきたい。
- ・あわせて、深川市民がこういう設備だといいねとか、住宅にも使える提案がされるような、ソーラーをはじめ蓄電池もそうだが、しっかりと取り入れていただきたいと考えている。

【事務局】

- ・先ほど話があった太陽光パネルなど、基本方針でも環境に配慮した施設ということで挙げている部分もあるので、貴重な意見として賜り、今後検討していきたい。

【委員】

- ・駐車場で、白っぽいのが車を停めるところだが、施設側の部分は道路側から見えるのかもしれないが、入って行って空いてないから戻るのには、なかなか運転しづらい感じがする。
- ・私もだんだん運転が下手になってきているものだから、駐車帯に入れて戻るならいいが、行き止まってまた戻ってくるとなれば、動線として難しい感じがするので検討いただきたい。
- ・あと冬の除雪がどうなるかが心配。

- ・また、当初は一部イベントっていう基本計画があったが、ここ全部一応フラットにして、白線を冬どうするか分からないが、使おうと思えば広場に使えるという考えでいいのか。

**【事務局】**

- ・出入りが奥まっておき、他の車も停まっている時は難しいとのことだが、ある程度駐車の数確保したい。
- ・ただそういった部分では通路があったほうがいいというのもあるため、その辺のバランスを踏まえて今後、更に検討していきたい。
- ・冬場は、場合によっては一部堆雪スペースとして利用する場合もあるかもしれないが、できるだけ駐車スペースに苦慮しないような形で、今後の管理も含めて検討していきたい。
- ・区画線自体は、現在の中央公民館の駐車区画の幅が狭くて停めにくいですが、現在の標準的な区画は、市役所の駐車場もそうだが広めにとるので、中央公民館と比べれば停めやすくなる。
- ・できるだけ駐車場もフラットにしたいが、水勾配があるのと、どうしても今現在、公園側が敷地的に高くなっている部分もあるので、駐車場に関しては公園に向かって若干高くなっていくような勾配がつく。
- ・ただそれが急勾配になる形は考えておらず、標準的なバリアフリーの基準にしっかり合致した勾配で今は考えている。
- ・イベントスペースとしての活用を考えているところとしては、駐車場西側、バスロータリーの東側の三角形のような少し変形した形になっている出入口の左側の部分。
- ・ここに関して一部場合によっては、蓬莱通り側からにぎわいが見えるイベントとして、本当に小規模になるが、例えばキッチンカーを配置して人の滞留を促す。
- ・それにより人々が施設で何やっているのかなと寄ってくれるような整備の仕方が出来ないかを検討している。

**【委員】**

- ・これは将来の事だろうと思うが、駅との関係はどんな考えを市では持っているのか。

**【事務局】**

- ・駅と複合施設の関係で、複合施設が駅の近くに建つ理由の一つは、公共交通の結節点という部分が重要なポイントになる。
- ・配置図案で駅前歩廊アーケードと書かれているが、駅とのアクセスにおいて、雨や雪の影響をできるだけ受けずに行き来しやすくなるよう、例えば屋根つきの通路などを整備したいと考えている。

**【委員】**

- ・現在の駅前ではハイヤーがぐるりと回って、JRのバス等も循環しているが、冬場になると広場の真ん中に全部堆雪されて山積みになり、道路側から駅が見えなくなる。
- ・このバスロータリーのところは、多分融雪ではなく、堆雪の場所を設けていると思うが、融雪という形をとれないものか。
- ・市の高い水を使うのではなく地下水で融雪する形がとれば、周りもよく見えて、安全という部分を考慮していただければ、この施設に価値があるのかなと思う。
- ・設計の段階で金額等もあろうかと思うが、一つ考えていただければありがたいと思う。

**【事務局】**

- ・意見として承る。

### (3) 次回の検討委員会について

【委員長】

- ・次に(3)基本計画策定及び会議等開催日程について、事務局から説明願う。

【事務局】

- ・次回の検討委員会につきましては11月中旬から下旬の開催を予定しています。
- ・具体的な日程については、委員長と相談させていただき、決定次第ご案内申し上げたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

【委員長】

- ・本件について、質問、意見があれば伺う。

～「なし」の声あり～

【委員長】

- ・説明のとおり、次回委員会は11月下旬を予定とし、日程が決まり次第、事務局から案内する。

### (4) その他について

- 【委員長】 最後の「(4)その他」として、質問や意見あれば受けたい。

～「なし」の声あり～

- 【委員長】 事務局からあるか。

～「なし」の声あり～

## 7. 閉会

- 【委員長】 これをもって第5回目の検討委員会を終了する。

【以上】